





野に　　平野に  
氣がつけば  
草いきれも消え  
小鳥のさえずりが丘を  
おおう  
緑なして

わていく  
寄りそったまま  
二人　閉ざされていく  
唇の中だ

夕陽隠れに  
籬は八重に

毎年２月に始  
まります。そ  
して前年の９  
月頃からが受  
験勉強の佳境期で  
す。ある日彼が私の  
牛のし  
放課後  
う会話で私の生  
活も一変してし  
まいます。私も  
彼が帰るまで付  
き合つことになりま  
す。夜７時頃まで

です。教室に行つて  
みると片端に机が積  
み上がつてその中に  
彼がいるのです。周  
りをかこつた彼の城  
(Ｋ・Ｎ)







